

問1 次の計算をなさい。

(ア) $-12+3$

(イ) $\frac{3}{4}-\frac{8}{9}$

(ウ) $28a^2b^2 \div 4ab^2$

(エ) $\frac{8}{\sqrt{2}}+\sqrt{72}$

問2 次の問いに答えなさい。

(ア) $(x+3)^2-(x+2)(x-4)$ を計算しなさい。

(イ) $(x+1)^2-2(x+1)-15$ を因数分解しなさい。

(ウ) 2次方程式 $3x^2-7x+3=0$ を解きなさい。

(エ) $\sqrt{2016n}$ が自然数となるような、最も小さい自然数 n の値を求めなさい。

(オ) 関数 $y=-\frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が $-6 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域は $a \leq y \leq b$ である。
このとき、 a 、 b の値を求めなさい。

(カ) 連続する2つの自然数があり、それぞれを2乗した数の和が113になるとき、小さいほうの自然数を求めなさい。

(キ) 次の資料は、ある農園で収穫したみかん20個のそれぞれの重さの記録である。
このとき、この資料における中央値を求めなさい。

資料

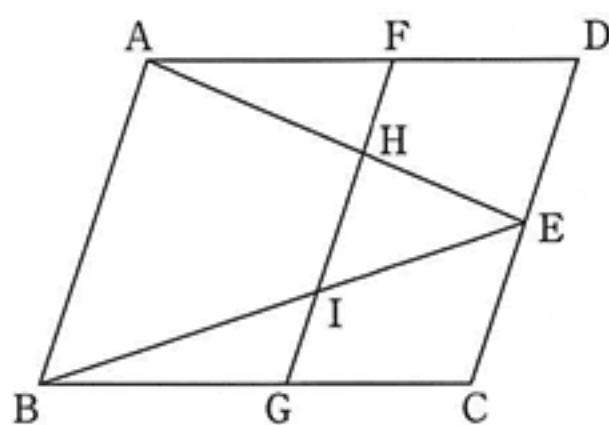
(単位：g)

95 87 68 88 110 93 106 98 120 76 102 86 65 96 120 98 105 87 94 75

(ク) 右の図のような平行四辺形 ABCD があり、辺 CD の中点を E とする。

また、辺 AD 上に点 F を $AF:FD=4:3$ となるようにとり、辺 BC 上に点 G を $AB \parallel FG$ となるようにとり。線分 AE と線分 FG との交点を H、線分 BE と線分 FG との交点を I とする。

このとき、三角形 BGI と三角形 EHI の面積の比を最も簡単な整数の比で表しなさい。



問3 右の図において、直線①は関数 $y = -2x$ のグラフであり、曲線②は関数 $y = ax^2$ のグラフである。

点Aは直線①と曲線②との交点で、その x 座標は -3 である。点Bは曲線②上の点で、線分ABは x 軸に平行である。点Cは x 軸上の点で、線分ACは y 軸に平行である。

また、原点を O とするとき、点Dは直線①上の点で、 $AO : OD = 2 : 1$ であり、その x 座標は正である。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (ア) 曲線②の式 $y = ax^2$ の a の値を求めなさい。
- (イ) 直線CDの式を求め、 $y = mx + n$ の形で書きなさい。
- (ウ) 点Eは線分BD上の点である。三角形ACEと三角形CDEの面積が等しくなるとき、点Eの座標を求めなさい。

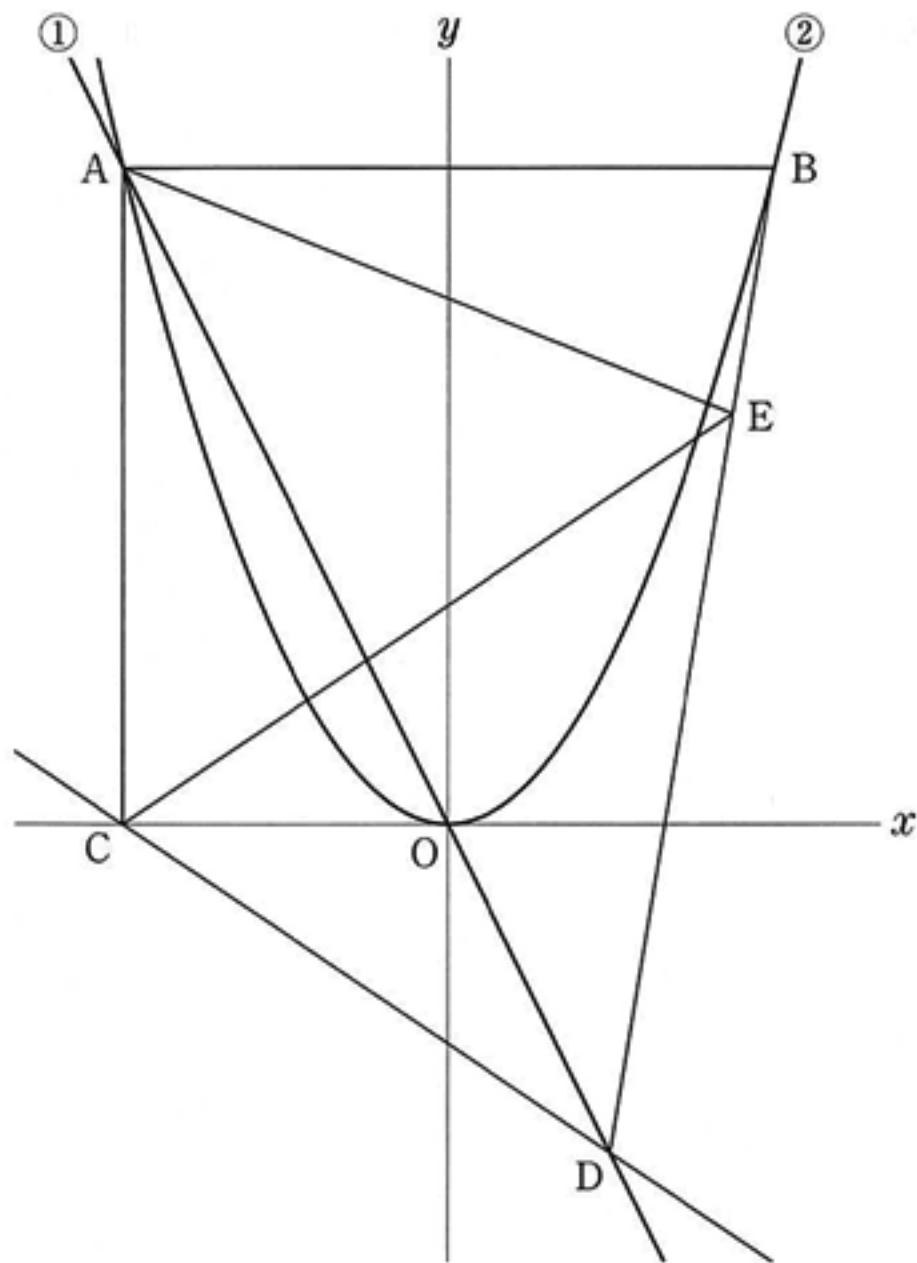


図1

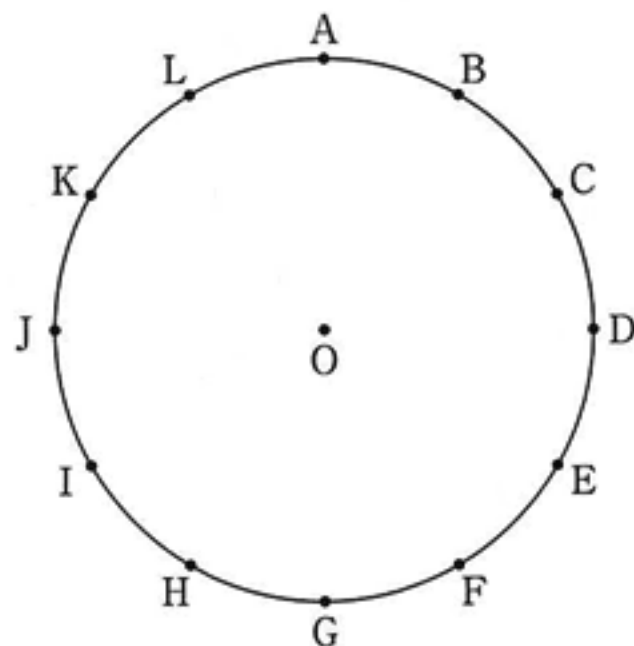
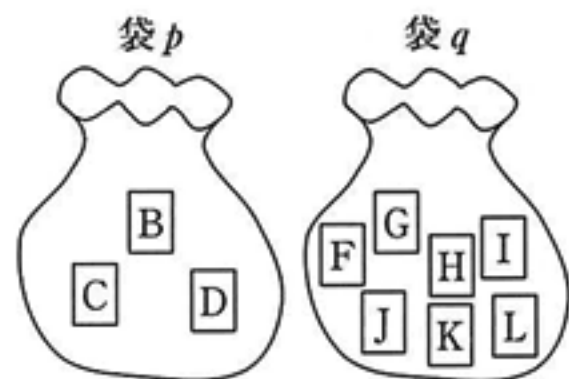


図2



問4 右の図1のように、円Oの周上に、円周を12等分する点A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, Lがある。

また、図2のように、2つの袋 p , q があり、袋 p の中にはB, C, Dの文字が1つずつ書かれた同じ大きさの3枚のカードが入っており、袋 q の中にはF, G, H, I, J, K, Lの文字が1つずつ書かれた同じ大きさの7枚のカードが入っている。

袋 p の中からカードを1枚取り出し、そのカードに書かれた文字と同じ文字の図1の点の位置に点Pをとり、袋 q の中からカードを1枚取り出し、そのカードに書かれた文字と同じ文字の図1の点の位置に点Qをとる。

いま、2つの袋 p , q の中からカードをそれぞれ1枚ずつ取り出すとき、次の問いに答えなさい。ただし、それぞれの袋の中から、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとする。

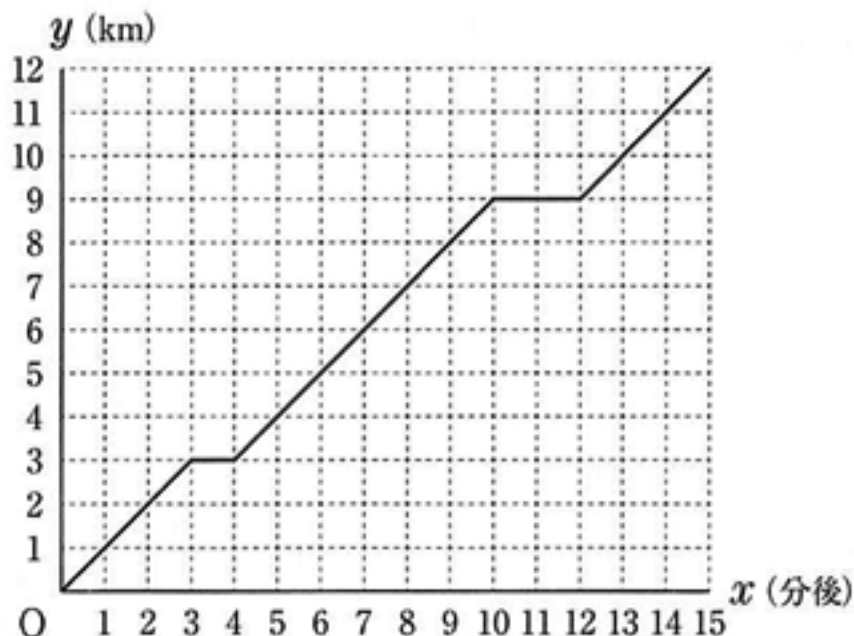
- (ア) 線分PQが円Oの中心を通る確率を求めなさい。
- (イ) $\angle APQ$ の大きさが 60° 以上となる確率を求めなさい。
- (ウ) 三角形APQが二等辺三角形となる確率を求めなさい。

問5 ある鉄道路線があり、A 駅、B 駅、C 駅、D 駅の順に駅がある。A 駅と B 駅の間道のりは 3 km、B 駅と C 駅の間道のりは 6 km、C 駅と D 駅の間道のりは 3 km である。

また、この路線を走行する普通列車は各駅に停車し、特急列車は A 駅と D 駅に停車する。

右の図は、この路線において、普通列車 P が、午前 9 時に A 駅を出発してから D 駅に到着するまでの、午前 9 時から x 分後の A 駅からの道のりを y km として、 x と y の関係を表したグラフであり、原点は O である。

このとき、次の問いに答えなさい。ただし、列車の長さは考えないものとし、列車は各駅間において一定の速さで走行するものとする。



(ア) 普通列車 P は C 駅で何分間停車したかを求めなさい。

(イ) 特急列車 Q は、午前 9 時 5 分に A 駅を出発して D 駅に向かい、D 駅に到着するまで時速 90 km で走行した。

このとき、特急列車 Q が、A 駅を出発してから D 駅に到着するまでの、午前 9 時から x 分後の A 駅からの道のりを y km として、 x と y の関係を表したグラフを図にかき入れなさい。

(ウ) 特急列車 R は、午前 9 時に D 駅を出発して A 駅に向かい、A 駅に到着するまで時速 90 km で走行したところ、途中で普通列車 P とすれ違った。

このとき、すれ違ったのは特急列車 R が D 駅を出発してから何分後かを求めなさい。

問6 右の図1は、 $AB=3\text{ cm}$ 、 $BC=4\text{ cm}$ 、 $\angle ABC=90^\circ$ の直角三角形ABCを底面とし、 $AD=BE=CF=6\text{ cm}$ を高さとする三角柱である。また、点Gは辺BCの中点である。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (ア) この三角柱の表面積を求めなさい。
- (イ) この三角柱において、2点D、G間の距離を求めなさい。
- (ウ) 図2のように、この三角柱の辺CF上に点Hを $AD=AH$ となるようにとる。

このとき、面ABHと点Cとの距離を求めなさい。

図1

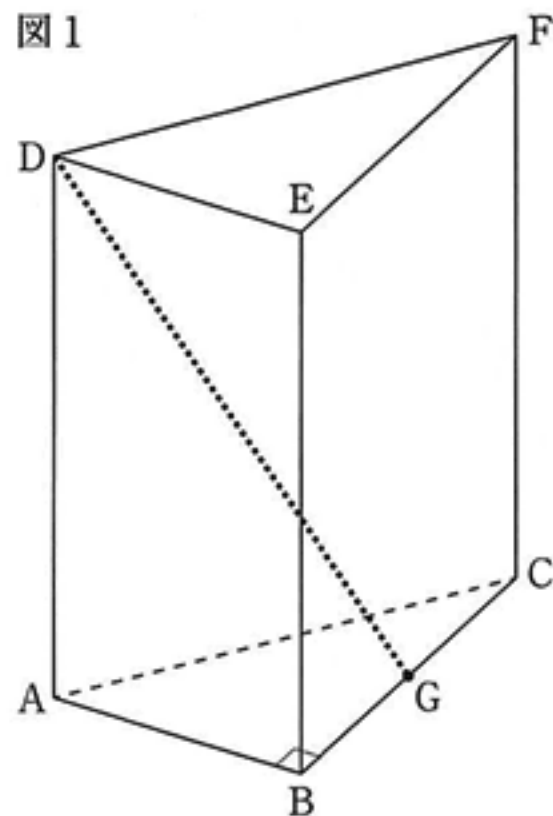
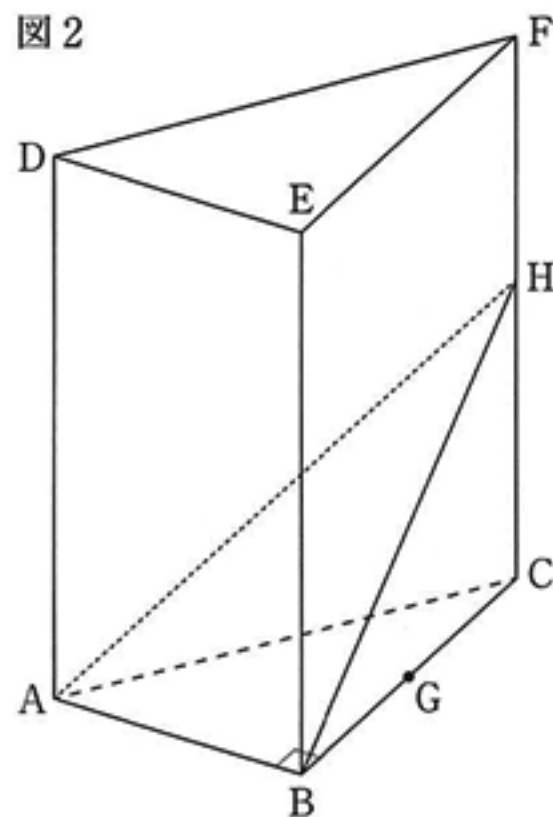


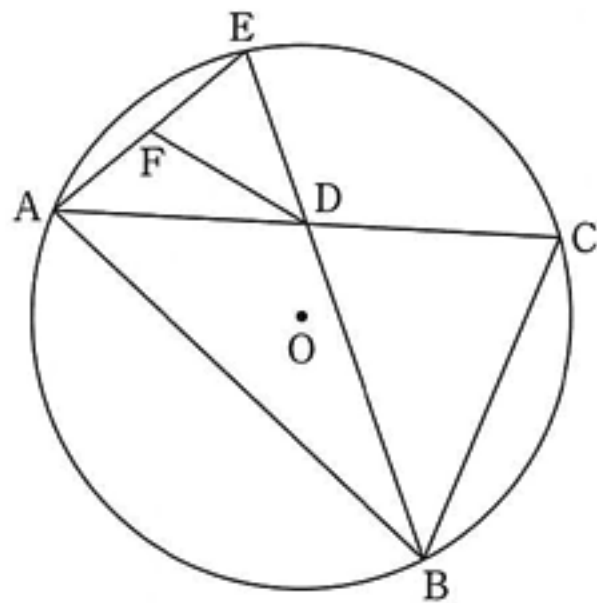
図2



問7 右の図のように、円Oの周上に3点A, B, Cを
 $AB > BC$ となるようにとり、線分ACの中点をD
とする。

また、線分BDの延長と円Oとの交点で点Bとは
異なる点をEとし、線分AEの中点をFとする。

このとき、三角形ABCと三角形DFEが相似であ
ることを証明しなさい。



(問題は、これで終わりです。)

問	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問1	-9	$-\frac{5}{36}$	$7a$	$10\sqrt{2}$
問2	$8x+17$	$(x+4)(x-4)$	$x = \frac{7 \pm \sqrt{13}}{6}$	$n = 14$
	$a = -18, b = 0$	7	94.5 g	$\triangle BGI : \triangle EHI = 8 : 9$
問3	$a = \frac{2}{3}$	$y = -\frac{2}{3}x - 2$	$E \left(\frac{21}{8}, \frac{15}{4} \right)$	
問4	$\frac{1}{7}$	$\frac{4}{7}$	$\frac{5}{21}$	
問5	2 分間			$\frac{26}{5}$ 分後
問6	84 cm^2	7 cm	$\frac{4\sqrt{33}}{9}$ cm	
問7	<p>[証明]</p> <p>$\triangle ABC$ と $\triangle DFE$ において、 まず、\widehat{AB} に対する円周角は等しいから、 $\angle ACB = \angle AEB$ よって、$\angle ACB = \angle DEF$ ……① 次に、線分 CE を引くと、\widehat{BC} に対する円周角は等しいから、 $\angle BAC = \angle BEC$ ……② また、$\triangle ACE$ において、 点 D は辺 AC の中点、点 F は辺 AE の中点であるから、中点連結定理より、 $CE \parallel DF$ ……③</p> <p>③より、平行線の錯角は等しいから、 $\angle CED = \angle FDE$ よって、$\angle BEC = \angle FDE$ ……④ ②、④より、 $\angle BAC = \angle FDE$ ……⑤ ①、⑤より、2組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABC \sim \triangle DFE$</p>			

正答例。

問	配点
1	各3点 計12点
2	各4点 計32点
3	各4点 計12点
4	各4点 計12点
5	(ア)2点 (イ)、(ウ)各4点 計10点
6	各4点 計12点
7	10点
計	100点